

— プログラム —

WEBサイト | <https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kurashi/shohiseikatsu/7314404/>

メインテーマ

持続可能な社会の実現に向けて ～徳島から次の一歩～

深刻化する気候変動、エネルギー供給不安、そして加速度的に進むデジタル化——
めまぐるしく変化する現代社会において、私たち消費者はどのように課題に向き合
い、行動すべきでしょうか。

消費者庁新未来創造戦略本部とともに消費者政策を牽引してきた徳島から、持続可
能な社会の実現に向けた「次の一歩」をともに踏み出しましょう。

国内外の消費者政策の専門家や次代を担う若い世代の方々が集う本シンポジウムで
は、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた推進策の提案、食品ロス削減に向け
た企業の先進的な取組、消費者と市場の関係など、多角的な議論が交わされます。

本シンポジウムにおける議論が、国際的な消費者政策の進展に寄与し、世界中の皆
様の持続可能な社会に向けた消費行動につながる契機となれば幸いです。

開催日 開催場所

2026 年 10 月 17 日[土]
JR ホテルクレメント徳島 3F 金扇
(徳島市寺島本町西 1 丁目 61)
※オンライン同時開催

スケジュール

13:00 – 13:15	開会
13:20 – 14:40	セッションⅠ
14:45 – 15:00	特別講演(映像)
15:10 – 16:40	セッションⅡ

PROGRAM

開 会 ● 13:00 – 13:15

セッションⅠ ● 13:20 – 14:40 グローバルユースセッション

徳島×韓国! 若者が考える持続可能な未来

コーディネーター  日本 四国大学・四国大学短期大学部 副学長

加渡 いづみ

アドバイザー  日本 横浜国立大学 名誉教授 西村 隆男

パネリスト  日本 四国大学、徳島大学、徳島文理大学、鳴門教育大学

 大韓民国 明知(ミョンジ)大学校、
済州漢拏大学(チェジュハラ)大学校

特別講演
(映像) ● 14:45 – 15:00

持続可能な購買と消費によるサステナビリティ社会

 香港 Gate International Ltd. 社長

ヘンリー K.H. ワン

セッションⅡ ● 15:10 – 16:40 消費者政策専門セッション

もったいないを減らすには? – 買い方・売り方・しくみの工夫 –

コーディネーター  日本 消費者庁 消費者教育推進課長 田中 誠

パネリスト  日本 株式会社セブン・イレブン・ジャパン
サステナビリティ推進室 総括マネジャー

川瀬 由紀子

 日本 株式会社ローソン 理事執行役員
サステナビリティ推進室長

鈴木 一十三

 日本 龍谷大学 教授 カライスコス アントニオス

 大韓民国 韓国消費者院
消費者政策研究部 消費者市場調査チーム
主任研究員

パク ジョンオク

 アメリカ合衆国
カリフォルニア大学サンディエゴ校 (UCSD)
レイディ経営大学院 准教授

ロバート エヴァン サンダース

※内容、出演者は急遽変更になる場合があります。

海外大学とのオンライン交流事業

「消費者政策の国際拠点・徳島」を次世代に繋いでいくため、徳島県では、海外と県内の大学生等が、エシカル消費やSDGs等について意見交換を行う「オンライン交流事業」を令和3年度より実施してきました。令和7年度は「持続可能な未来へつなぐ、エシカル消費の“実践”～『宣言』から『提言』へ～」をテーマに、海外4大学（オーストラリア、タイ、フィリピン、マレーシア）と県内4大学（四国大学、徳島大学、徳島文理大学、鳴門教育大学）の学生が、「食」に着目したエシカル消費の実践状況に関する発表や意見交換を行いました。また、県内4大学の学生がこの交流を通じて作成した政策提言を提言書としてとりまとめ、学生代表から消費者庁長官へ手交しました。



世界とつながる、消費者教育推進事業

これまでの事業を発展させ、グローバルな視点を有する消費者人材の育成を推進するため、県内の大学生を対象に消費者政策に関する海外研修を実施し、参加した学生が獲得した知見と持続可能な社会の実現に向けた提言を発表する機会を創出することとしました。

令和7年度は韓国消費者院、ソウル大学校を訪問、令和8年度には済州漢拏大学校、明知大学校を訪問する韓国研修を実施しました。

本日のセッションでは、今年度の研修で交流した日韓の大学生が主役となり、SDGs達成に向けた推進策などについて、若者ならではの視点でディスカッションを行います。



振り返り

2019年 | G20消費者政策国際会合

日本初開催となる本国際会合は「デジタル時代における消費者政策の新たな課題」をテーマに、G20のサイドイベントとして、消費者庁と共催し、38か国・地域、国際機関及び県内外からの関係者を含め約300名の参加者とともに、デジタル化の急速な進展に伴う新たな消費者問題への対処や持続可能な開発目標の推進など、各国共通の消費者政策課題について、国際連携・協調を目的に議論を行い、デジタル時代における消費者政策の在り方について、国際的な連携強化の必要性等が共有されました。



オンデマンド配信中

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/5026541>



2020年 | とくしま国際消費者フォーラム2020

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を契機に、消費者を取り巻く国際情勢は大きく変化してきている中、これらの社会変化を踏まえた「持続可能な社会の実現」に向け、世界のエシカル消費のトップリーダーの方々や、日本国内の有識者の皆様から先駆的な意見をいただき、オンデマンド配信しました。



オンデマンド配信中

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/>



振り返り

2021年 | とくしま国際消費者フォーラム2021

アフターコロナのデジタル社会を見据えた「消費者の新たな課題と解決への道筋」について、欧米等のエシカル消費トップリーダーの方々からご意見やご提言をいただくとともに、経済連携や人的交流はもとより、健全な消費市場の形成においても、徳島そして日本の重要なパートナーであるASEAN諸国の皆様とのセッションを開催し、新たな連携の構築や価値の創造を図りました。



オンデマンド配信中

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/2021/>



2022年 | とくしま国際消費者フォーラム2022

SDGs(2030年)やカーボンニュートラル(2050年)の目標達成に向け、「エシカル消費」をはじめとする消費者の皆さんの取組を、「認知」から「実践」へと進めるため、欧米やASEAN諸国をはじめとする「世界のトップリーダー」の方々からご意見やご提言をいただくとともに、県内及び海外の若い世代の方々にも参加いただき、取組を未来へとつなぎました。



オンデマンド配信中

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/2022/>



国際消費者シンポジウム in 徳島2026

振り返り

2023年 | とくしま国際消費者フォーラム2023

急速に進むデジタル社会において、その利便性を享受しつつ、自らを守る「デジタル時代における消費者の在り方」を徳島から世界へと提言するため、過去最多となる34名が海外から参加する中、国際消費者機構(CI)による基調講演や、ASEAN諸国の政府関係者や大学生が、国内の有識者や県内の学生と議論を深めました。



オンデマンド配信中

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/2023/>



2025年 | 国際消費者シンポジウム in 徳島

SDGs達成への貢献を目指す「大阪・関西万博」、サステナブルな食をコンセプトの一つとする「食育推進全国大会」の四国初開催など、徳島県に注目が集まる中、食育推進全国大会の前日にシンポジウムを開催。「未来に引き継げる徳島にーSustainable AI Land TOKUSHIMAー」をメインテーマに掲げ、「食」を中心にエシカル消費の推進や持続可能な社会の実現に向けた議論を展開しました。



オンデマンド配信中

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.symposium/2025/>



国際消費者シンポジウム in 徳島2026

■本シンポジウムの資料について

本シンポジウムの資料は、徳島県WEBサイトからダウンロードできます。WEBサイトには、本シンポジウムで使用する英語資料のほか、参考資料として、日本語に翻訳した資料も掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

資料のダウンロードはこちら



■参加者アンケートフォーム

右側のアンケートフォームQRコードより、シンポジウムのご感想をお聞かせください。

アンケートのご回答はこちら



関連イベント 10月17日[土] 同日開催

～未来へ育む～徳島食育祭2026 [徳島県版食育推進大会]

【メイン会場】 JRホテルクレメント徳島 (3F・4F)

【グルメ会場】 徳島駅クレメントプラザ (2F・4F・5F)

